

令和2年12月議会 市長提案説明

先ほどは、令和元年度各会計の決算を御認定いただきまして、厚くお礼を申し上げます。

さて、国政では、本年9月に菅内閣が新たに発足しました。新政権においては、これまでの取組を継続するとともに、新型コロナウイルス感染症対策と経済再生の両立を最優先課題として取り組むこととしております。

また、2050年までに温室効果ガスを全体としてゼロにする「脱炭素社会の実現」や、規制改革のさらなる推進、デジタル庁の創設などを進めていく方針も示されており、喫緊の課題解決に向けては、予備費の活用や、追加経済対策を含む第3次補正予算の提案に向けた検討が進められている状況でございます。

11月以降、新型コロナウイルス感染症患者が急速に増加するなど、未だ収束が見込めない状況ではありますが、本市といたしましても、国、県との役割分担を見据えながら、必要に応じて補正予算の編成などに取り組み、「チーム尾道」でこの困難な状況を、市民の皆様とともに乗り越えてまいりたいと考えております。

こうした中であっても、感染拡大防止に向け、地域医療をはじめとする最前線でご尽力をいただいている関係者の皆様には、心より敬意と感謝を申し上げます。

また、市民の皆様におかれましては、引き続き、新しい生活様式を実践するなど、感染拡大の防止に努めていただきますようお願いを申し上げます。

それでは、補正予算案をはじめ、諸案件を提案するに当たりまして、総体的な説明を申し上げます。

最初に、一般会計の補正予算案についてでございますが、令和元年度決算を受けての繰越金の追加、年度後半に向けた事業費や職員人件費の増減調整が主な内容でございます。

まず、総務費では、前年度決算剰余金を財源とした財政調整基金への積立金のほか、基幹系システム再構築委託料の追加などをお願いしております。

民生費では、過年度事業における国、県支出金返還金のほか、新型コロナウイルス感染症対策として、児童養護施設等環境改善事業補助金や生活困窮者住居確保給付金を、また、国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業の各特別会計予算の補正に伴う繰出金の追加などをお願いしております。

衛生費では、夜間救急診療所事業特別会計の補正に伴う繰出金の追加などをお願いしております。

農林水産業費では、県工事負担金のほか、串浜漁港海岸保全施設整備に係る工事請負費の追加などをお願いしております。

商工費では、千光寺公園頂上エリアリニューアル事業について、工事請負契約の締結議案と合わせ、債務負担行為の変更及び工事請負費の減額などをお願いしております。

土木費では、大規模建築物耐震改修事業補助金の減額などをお願いしております。

教育費では、過年度事業における国、県支出金返還金の追加のほか、尾道市歴史文化まちづくり推進協議会負担金の減額などをお願いしております。

災害復旧費では、本年夏から秋にかけて発生した公共土木施設災害に係る各復旧経費の追加をお願いしております。

財源といたしましては、国、県支出金の増減調整、寄附金の追加、繰入金を増減調整、繰越金の追加、諸収入の減額、市債の追加をお願いしているところでございます。

なお、繰越明許費につきましては、6件の追加を、債務負担行為につきましては、6件の追加と1件の変更を、また、地方債については、3件の変更をお願いしております。

次に、特別会計でございますが、夜間救急診療所事業においては、新型コロナウイルスの感染拡大防止を徹底するため、発熱患者との動線分離などレイアウト変更等に伴う改修や、マスク、医療用ガウンの購入などに必要な各経費の追加をお願いしておりますほか、急速な感染拡大に備え、予備費150万円の追加をお願いしております。

また、港湾事業をはじめとする5特別会計では、前年度剰余金の確定に伴う繰越金の処理や過年度事業の精算に伴う返還金、職員人件費の調整、税制改正等に伴うシステム改修委託料の追加などをお願いしております。

病院事業会計では、新型コロナウイルス感染症対策として、機器類の整備や感染防御資材の購入経費などの追加をお願いしております。

このほか、「尾道市過疎地域自立促進計画の変更について」、や「公の施設の指定管理者の指定について」の議案などのご審議をお願いしております。

詳細につきましては、それぞれ担当部長から説明させますので、よろしくご審議の上、議決いただきますようお願いを申し上げます。総体的な説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

※本文は、口述筆記ではありませんので、表現などについて、実際の説明と若干異なることがあります。